

令和2年度(3年3月末現在)

予算執行状況のお知らせ

財政課 ☎55-5182

市の財政運営の状況を広く知っていただくため、予算執行状況を毎年2回公表しています。

今回は、2年度(3年3月末現在)の一般会計、特別会計の予算執行状況と市債、一時借入金および基金の現在高についてお知らせします。

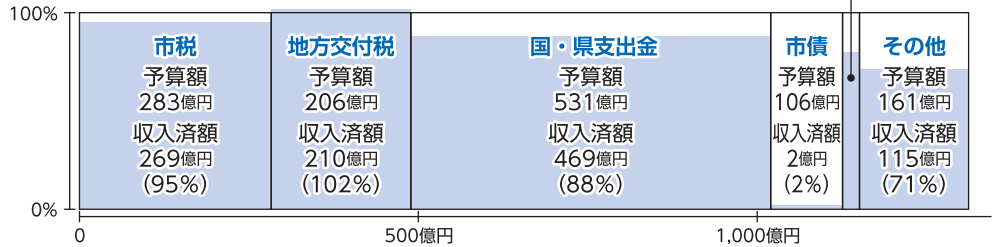
一般会計予算執行状況

2年度一般会計の予算執行状況は、歳入(収入)が予算額1,312億円に対し、調定済額は1,120億円、収入済額は1,085億円で執行率は83%です。一方、歳出(支出)は予算額1,312億円に対し、契約済額が1,151億円、支出済額が1,094億円で執行率は83%です。

使用料及び手数料
予算額25億円 収入済額20億円(80%)

歳入

予算額 1,312億円
収入済額 1,085億円
執行率 83%

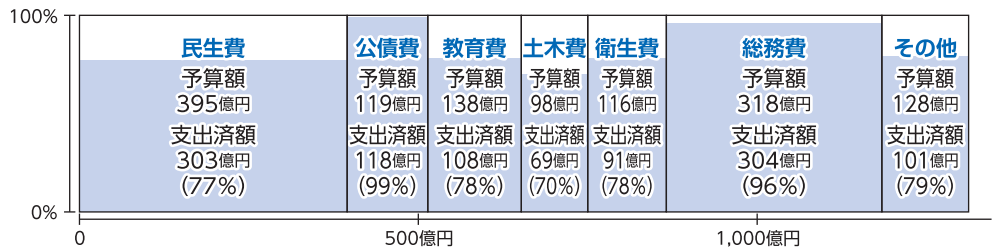


- 市税…個人や事業所などにかかる税金(個人・法人市民税、固定資産税、たばこ税など)
- 地方交付税…地方自治体間の収入の格差を調整するために国から交付されるお金
- 国・県支出金…国・県からの負担金や補助金など

- 市債…地方公共団体が資金調達するための借入金
- 使用料および手数料
使用料…公共施設、市営住宅、児童クラブ使用料など
手数料…住民票や印鑑証明、廃棄物処理(ごみ袋など)手数料など
- その他…交付金、諸収入など

歳出

予算額 1,312億円
支出済額 1,094億円
執行率 83%



- 民生費…高齢者や障がいのある人、子どもたちへの支援などの経費
- 公債費…地方債(市債)の元金や利子を支払うための経費
- 教育費…学校教育、社会教育、文化・スポーツ振興などの経費
- 土木費…道路や河川、公園の整備などの経費

- 衛生費…環境保全、疾病予防、健康増進などの経費
- 総務費…庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費
- その他…商工費、農林水産業費、消防費などの経費

特別会計予算執行状況

国民健康保険事業における保険料と保険給付のように、特定の収入で運営する事業は一般会計と区別され、特別会計で計上されています。

会計名	予算額(A)	歳入		歳出	
		収入済額(B)	執行率(B/A)	支出済額(C)	執行率(C/A)
国民健康保険事業	192億4,735万円	166億2,901万円	86%	173億6,854万円	90%
宍道国民健康保険診療施設事業	1億7,018万円	1億2,303万円	72%	1億6,739万円	98%
後期高齢者医療保険事業	54億7,954万円	29億8,324万円	54%	53億522万円	97%
介護保険事業	224億2,042万円	187億3,148万円	84%	201億5,141万円	90%
企業団地事業	2億8,652万円	2億8,424万円	99%	655万円	2%
公園墓地事業	1,575万円	2億15万円	1271%	505万円	32%
鹿島町恵曇・講武・御津・佐太財産区	148万円	47万円	32%	133万円	90%
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	1億4,946万円	1億4,282万円	96%	1億3,341万円	89%
合計	477億7,070万円	390億9,444万円	82%	431億3,890万円	90%

市債の現在高

返済が2年度以上にわたる借入金を市債といいます。

一般会計	3年3月末現在 995億円	市民一人あたり約50万円
------	---------------	--------------

一時借入金の現在高

支払いのための現金が一時的に不足した場合に、銀行などから借入れるものを一時借入金といいます。このお金はその年度内に返済しなければなりません。

3年3月末現在 38億円

※一般会計の残高です。

基金の現在高

特定の事業を行ったり、財源が不足したりするときに使う市の貯金を基金といいます。

基金には、財源不足を補うための「財政調整基金」や地方債の返済を計画的に行うための「減債基金」、その他に特定の目的のために積み立てる特定目的基金があります。

財政調整基金	29億円	市民一人あたり約7万円
減債基金	9億円	
その他特定目的基金	112億円	

※一般会計の残高です。